

相撲大会



うさぎのおはなし

寒さが身に染みる日もあれば、汗ばむほど暖かい日もあり、体温調節が難しい時期になってきました。晴れの日には園庭でサッカーや追いかっこをして十分に身体を動かし、雨の日には相撲練習や様々な技法を使った制作をして楽しみました。



今月から朝のお集まりで乾布摩擦が始まりました。

初めてすることに最初は戸惑い服を脱ぐのを嫌がる子も

おり、周りの様子を伺いながらの参加でした。毎朝繰り返すことで次第にやり方が分かり、大きな声で「1、2、3、4、」とかけ声を言ったり

「ここ赤くなった！」と肌の色が変わったことに気付いたりして、赤くなるまで擦るとい目標をもって参加する姿が見られるようになってきました。また、脱いだ服を自分で裏返そうとする子もおり「ここ持ってするんやろ？」「見とってよ」と頑張っています。



秋の自然探しをする為に佐伎治神社にどんぐり拾いに行きました。神社に着くとみんなそろって「どんぐりどこかな」と真剣な表情で地面を見つめて一生懸命に探していました。一つ見つけると次々と見つけることができ、「こっちにもある！」「いっぱい見つけた！」と大喜びでした。拾ったどんぐりは自分たちで作った箱に入れていたので、歩くたびにコロコロと可愛らしい音が神社のあちらこちらから聞こえていました。箱の中にはどんぐりだけでなく、木の実や小さな石、きれいな色の葉っぱ等も入っており子どもたちの好きな物が詰まった宝箱のようでした。

初めて相撲をする子がほとんどで練習を始めた頃は、なかなかコツがつかめず思うように押し合うことができませんでした。毎日練習を重ね他のクラスの相撲を見たり、自分たちの相撲を見てもらったりしてたくさんの刺激を受けながら、みんな一生懸命に取り組みました。少しずつ押し力、踏ん張る力が身に付き押されても押し返したり、踏ん張ったりすることが出来るようになり見応えのある試合が出来るようになりました。一人ひとりが『勝ちたい』という気持ちを強く持ち、真剣な表情で相撲をする姿はみんなとても格好良かったです。

☆エピソード☆



風がよく吹いていた日に園庭で遊んでいた時のことです。

保育教諭 「寒いよー！」

Aちゃん 「先生こっちおいで」

(保育教諭の手を引いて遊具の中に連れて行ってくれました)

Aちゃん 「ここあったかいよ！」

保育教諭 「本当だね、ここあったかいね」

Aちゃん 「そうそう！ここいつもあったかいんやで」

※Aちゃんは普段から遊具の中を「ここあったかいよ」とよく教えてくれていました。保育教諭が何気なく言った一言に反応し、自分で考え行動に移すことが出来ています。こうした行動は子どもたちが主体的に生きていく力の基礎を培う重要なことなので、今後も子どもたちなりに考えて行動したことには十分に共感し、思いを受け止めていこうと思います。

○12月の予定○

18日(金) 身体測定

23日(水) お誕生会

24日(木) クリスマス会

25日(金) 餅つき大会

29日(火)～1月4日(月) 冬休み

※1号24日(木)～1月7日(木)まで休み

